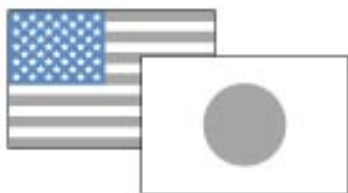


姉妹都市交流2008 from Anacortes



アメリカ・アナコーテス市からの訪問団



ホスト・ゲストによる合奏
～フェアウエルパーティー～



7日目。フェアウエルパーティー。1日目と同様に手作りのお別れ会が行われました。

7日目。フェアウエルパーティー。1日目と同様に手作りのお別れ会が行われました。



「スゴいなあ」「クールだね」
～秋田竿燈まつり～

6日目は竿燈まつり見学の日。電車で秋田市へ行き、夕方までは買い物を楽しみました。竿燈の演技前には盆踊りの列に飛び込み、見よう見まねで踊

秋田小町たちに囲まれ「桜」を熱唱
～フェアウエルパーティー～



楽しく思い出に残る夜は、あつという間に過ぎていきました。



九十九島太鼓の演技指導
～フェアウエルパーティー～

過去にアナコーテス市を訪問した象潟九十九島太鼓による演奏と演技指導、飛び入りで「リンド・リンド」「桜」の歌、ピアノなどの演奏。皆が精一杯に自分の気持ちを表現し、思いを伝えようとしていました。



暖かいもてなしに体が弾ける！
～ウエルカムパーティー～

到着の第1日目は、象潟公民館でのウエルカムパーティー。ホストファミリーが一品を持ち寄り、会場の片付けも全員でするなど、手作りの暖かいもてなしを受けました。

7月31日～8月7日の間、姉妹都市アメリカ・アナコーテス市の訪問団17名(中学生12名、引率5名)が本市を訪問しました。隔年で行き来しているため、アナコーテス市からの訪問は今回が7回目となります。全員が中学生のいる家庭にホームステイし8日間家族として生活しました。市内の観光スポットを一日で回るなど、ハードな日もありましたが、好奇心おおう盛でエネルギー溢れる中学生たちは、疲れも見せず元気一杯でした。一方、中学生たちの間には言葉の壁があり、思いをうまく伝えられないもどかしさはあったようですが、パーティーを盛り上げようと、飛び入りの歌や演奏が披露されるなど、歓迎と親愛の気持ち、笑顔は確かに伝わっていたようです。See You again! またお会いしましょう!



ショウニー市訪問団とともに
～市役所象潟庁舎表敬訪問～

2日目。盛り沢山のスケジュールです。市役所への表敬訪問、象潟郷土資料館、鳥海山5合目、仁賀保高原、フェアライト子ども科学館、TDK歴史館、白瀬南極探検隊記念館、蛸満寺と駆け抜け

8日目。別れの日。象潟庁舎前では大勢が集まり、いたるところで記念写真が撮影されました。

記念写真の撮影
～象潟庁舎前～



秋田空港へ向かうバスから振られる手。見送る「See You」「サヨナラ」の声。生徒全員とホストファミリーの多くが、別れを惜しみ空港まで見送りに行き、涙していました。



必ずまた来ます
～秋田空港～

家族であることを確認し合うように、再会を約束していました。

日米意見交換会～象潟中学校～



5日目は象潟中学校を訪問。全校集会での日米意見交換会では、お互いの学校生活の違いに、生徒全員が驚いていました。その後、お手玉など日本の昔ながらの手遊びしたり、バレー部や卓球部の練習に参加しました。遊びやスポーツに言葉は不要で、コミュニケーションをさらに深めました。午後はお楽しみ海水浴。アナコーテスでは水温が低く、海水浴ができないとのこと、飽きることなく、何度も波に乗って楽しんでいました。夕食は河川敷でのバーベキュー。初めてのスイカ割りに皆、大歓声を上げました。

【訪問団から】



テレサ・ルイス団長

今回の旅は、以前にも増して素晴らしいものになりました。地域の家に滞在できることは名譽ある体験です。この姉妹都市交流が継続するよう、努力したいと思います。今回はまた、自分自身についても多くを学びましたし、多くの日本人がそうであるように、謙虚に、他者への尊敬の気持ちをもって生活していきたいと思えます。私たちのために、家だけでなく、心まで快く開いてくださつた、にかほ市のすべてのご家族に感謝いたします。

◆パエル・パウエルにかほ市での体験は、驚きの連続で、すべてが素晴らしいものでした。文化的にも社会的にも多くのことを学びました。会話がうまくできなくても、バレーをして日米合同チームで「ハイファイブ」ができたし、皆やさしくて親切でした。日本語を勉強して、必ずまた来たいと思っています。